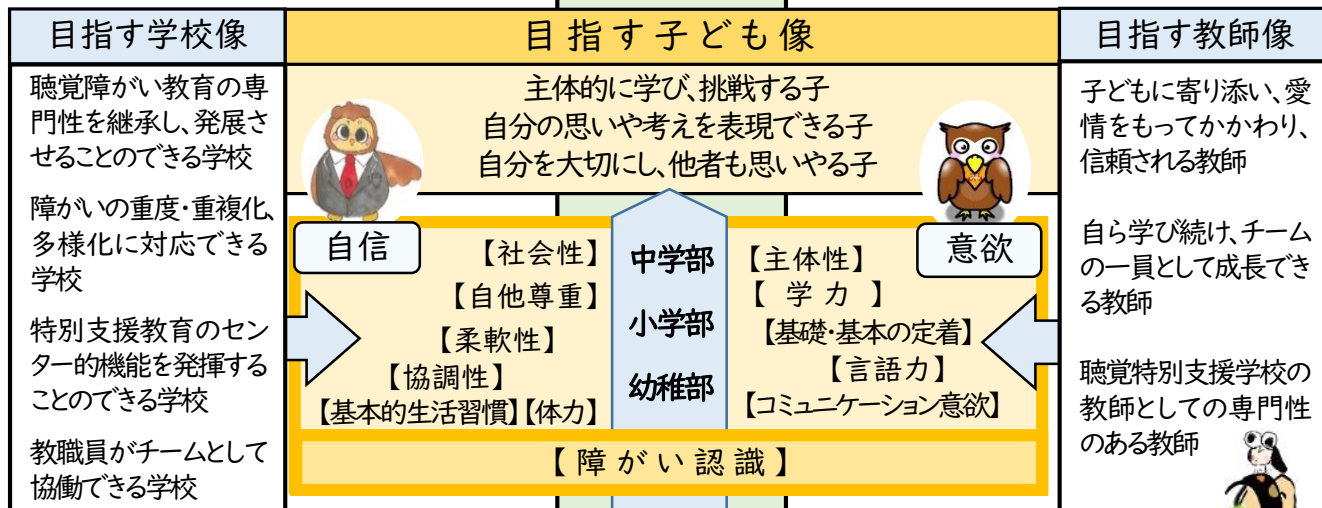




学校教育目標

聴覚に障がいのある幼児児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じ、幼稚部から小学部、中学部までの一貫した適切な指導や必要な支援を行うことにより、自立し社会参加できる力を着実に育成する。



本年度の重点目標と具体的方策

I 言語力・学力向上のための授業改善	II 自信と意欲を育む教育活動の推進	III 安全・安心な学校生活の確立
<p>①授業改善につながる学校教育研究の推進（研修課）</p> <p>②重複学級教育課程の見直しとケース会議等丁寧な実態把握に基づいた授業づくり（教務課・教育課程検討委員会・重複学級担当者）</p> <p>③デジタル教科書やICT機器の効果的な活用（情報教育課）</p> <p>④言語力を高めるための取組の推進（教務課）</p> <p>⑤図書館の整備と図書館教育の充実（教務課）</p> <p>⑥教師の指導力を高めるためのOJLタイム等人材育成の取組推進（各部長）</p>	<p>①障がい認識を育む取組の推進 自立活動の系統的な指導（支援課・自立活動推進委員会）</p> <p>②自己選択・自己決定の機会の設定（学部）</p> <p>③系統的なキャリア教育の推進（キャリア教育課）</p> <p>④成人聴覚障がい者との交流の機会の充実（キャリア教育課）</p> <p>⑤挨拶の習慣化につながる活動の推進（キャリア教育課）</p> <p>⑥係活動や委員会活動の充実（こども育成課）</p> <p>⑦カリキュラム・マネジメントによる学部間連携推進（学部主事等会・関係各課）</p> <p>⑧幼稚部・小学部・中学部の連帯感を高める学校行事の設定（こども育成課・保健安全課）</p>	<p>①危機管理マニュアルの周知徹底と見直し（保健安全課）</p> <p>②いじめ防止基本方針に則った未然防止と早期発見・早期対応の取組推進（いじめ問題対策委員会・こども育成課）</p> <p>③人権学習週間の取組の充実（人権教育推進委員会・研修課）</p> <p>④避難訓練や防災給食等の取組を通しての防災意識の向上（保健安全課）</p> <p>⑤性や食に関する指導実践の共有と健康教育の充実（保健安全課）</p> <p>⑥医療的ケア体制の整備（医療的ケア校内委員会）</p>
IV 家庭・地域と連携した活動の充実	V センターの機能の発揮 聴覚障がい児・家族支援事業の充実	
<p>①ホームページやInstagram、学校だより・学級通信、懇談会等による積極的な発信と情報共有（広報庶務課・学部）</p> <p>②交流及び共同学習の見直しと充実（学部）</p> <p>③地域に発信できる学校公開デーの実施（教務課）</p> <p>④PTA・同窓会・後援会と連携した活動の実施（広報庶務課）</p>	<p>①聴覚障がい教育に関する専門性を身に付けるための外部講師の積極的な活用による経験年数や習熟度に応じた職員研修の充実（支援課・研修課）</p> <p>②教育相談体制の整備（支援課）</p> <p>③広報活動を工夫した聴覚障がい児・家族支援事業の効果的な実施（実行委員会・関係各課）</p>	